

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

モビリティの可能性を追求し、活力ある社会をつくる

② 中長期の経営戦略

1. 電動化戦略の転換

バッテリーEVの自社開発は見送り、PHEVとHEVに専念。バッテリーEV対応はパートナー協業で対応

2. アセアン地域での新商品展開

フィリピン・ベトナムでの販売拡大を基盤に、2025年度も新商品投入継続でアセアン全体の販売伸長を目指す

3. ブランド力強化

日本での『デリカミニ』『トライトン』投入による成功事例を、アセアン・中南米・中東・オセアニア展開で拡大

4. グローバルポートフォリオ構築

アセアン戦略車と欧米グローバルモデルを両立。パートナー協業で地域対応し経済変動に対応

③ 対処すべき課題

① 電動車市場環境の変化

- ・ バッテリーEV成長が踊り場に。PHEV・HEVが再評価される市場変化への対応
- ・ 自社開発パイプライン見送りによる開発リソース最適化

② アセアン成長鈍化への対応

- ・ タイ・インドネシアの景気冷え込み継続で目標達成遅延
- ・ フィリピン・ベトナムでの成功を礎に地域全体の販売伸長を目指す

③ 新興市場での競争激化対応

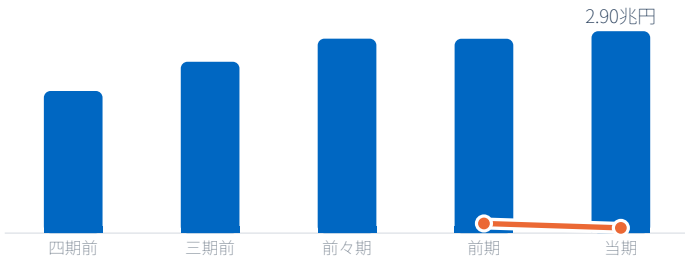
- ・ 中国勢を含む新規ブランド参入で競争激化。ブランド力強化が従来以上に求められる
- ・ 「三菱自動車らしさ」具現化モデル投入で日本での成功を他国展開

面接で使えるポイント

- ・ 『デリカミニ』『トライトン』投入で日本市場のブランド力とシェアを大きく向上させた成功事例
- ・ バッテリーEV開発見送り・PHEV・HEVに経営資源を集中する戦略転換への対応能力
- ・ フィリピン・ベトナムでの販売拡大を基軸にアセアン地域の成長を目指す新興市場展開戦略

証券コード 7211

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.90兆円営業利益率
2.6%財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 60.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
790万円

輸送用機器内 13位/82社

平均年齢
42.4歳

輸送用機器内 43位/83社

平均勤続
16.0年

輸送用機器内 55位/83社

女性管理職
6.8%

輸送用機器内 10位/72社

男性育休
84.6%

輸送用機器内 21位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 三菱自動車工業株式会社、株式会社Highlanders 人と

